



特定行為研修を修了しました

訪問看護ステーションちょこれーと。の小谷です。
滋賀医科大学 看護師特定行為研修を修了しました

訪問看護ステーションちょこれーと。の特徴

- ・小児・障害児（者）に特化している（医療保険）
- ・機能強化型訪問看護ステーション（機能強化型Ⅰ）
- ・医療的ケアを必要とする利用者が多い

修了した特定行為

- ✓気管カニューレの交換
- ✓呼吸器（人工呼吸療法に係るもの関連）



期待できる成果

日々のケアに組み込んで、特定行為を実施することで、子どもと家族の生活や個性に合わせたケアを提供することができる

主治医や訪問診療医と連携を強化し、緊急時やタイムリーな対応につなげていくことができる

訪問看護や「通いの場」に勤務する看護師等との連携を深め、切れ目のない支援につなげていくことができる

研修終了後で習得できたこと

✓在宅移行前の児と家族へのケアや調整を学べたこと

特定行為区分：呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連

実習場所：大津赤十字病院NICU

NICUにおける呼吸管理やケア方法

- ・データだけでなく、新生児の見た目や呼吸の様子をていねいに観察
- ・背景や「意図」がわかるような記録

児と家族の体験

退院までの道のりがさらにイメージしやすくなった

✓医師の意図や考えを学び、個性のあるケアを深められたこと

特定行為区分：呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連

実習場所：びわこ学園医療福祉センター草津（病棟）

くまだキッズ・ファミリークリニック（在宅）

根拠を持ち、安全に特定行為を実践していくこと

- ・医師によって方法は異なるが、「なぜ」の部分を追求すること
- ・医師の視点を学ぶことで、アセスメントや判断力が向上したこと

今後の活動をするための自身の課題

安全で安楽なケアを提供できるように技術を磨く

特定認定看護師として認知度をあげる

- ・日々の質の高い実践の追求や成果を言語化する
- ・「頼ってもいい」「まかせてもいい」と信頼を得られるように！

